

認知症ガイドブック

令和6年度（2024年度）案について

★主な変更点

- 1 （新）「認知症基本法が成立しました」を追加。（2 p）
- 2 （変更）若年性認知症の事例の内容を変更。（5 p）
- 3 （新）認知症治療薬に関するトピックス（6 p）
- 4 （変更）「認知症かなと思う人に出会ったら」記述を変更。（9 p）
- 5 （変更）もの忘れ検診対象者拡大について記載した。（10 p）
- 6 （変更）権利擁護センターの取組に終活相談窓口を追加。（11 p）
- 7 （新規）介護者支援の取組みに「認知症伴走型支援事業」と「三療サービス」を追加。（13 p）
- 8 （新規）ICTを活用した見守り機器導入時の助成事業を追加。（18 p）

認知症ガイドブックの概要

- **対象**：認知症の早期発見の対象となる前期高齢者、家族等
- **発行部数**：令和6年度(令和6年4月) 8千部
※もの忘れ検診事業配付分を除く
- **主な配布先**：区役所、地域包括支援センター等
(区ホームページに掲載)
- **今後のスケジュール**

年度	月	作業内容
5	1	第3回認知症専門部会 案の検討
	2	校正
	3	第1回在宅療養推進協議会 案の報告
6	4	発行、配付